



**BUILDING INFLUENCE**  
*with*  
**FREE**  
**Membership Sites**

**Quickly & Easily Build Your Online  
Influence With Membership Sites  
... Step-by-Step!**

# 無料会員制サイトで コネクション構築

## 「無料会員制サイトで、オンライン コネクションをラクラク構築！」

### 法律上の注意

出版者は、本レポート作成に当たり、正確な情報を提供するように努めておりますが、日々急激に進化するインターネットの性質上、いかなる場合でもその正確性を保証できるものではありません。

本出版物の内容に正確を期す努力はしておりますが、記載内容の誤りや読者の誤解釈によって生じたいかなる損害においても、責任を負わないものとします。

特定の個人、国民、あるいは組織に対する誹謗中傷を意図しているわけでもございません。

人生において、保証できるものなどありません。

実用的なアドバイスブックを読まれても、100%儲かるという保証はありません。

読者の方は、ご自分の置かれた状況をご自分で判断した上で、本書の内容に従うべきか否かをご判断ください。

著者：K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

本書の目的は、法律、ビジネス、会計、あるいは金融上のアドバイスを行うことではありません。

そういったサービスがお望みなら、その方面のプロの方をお雇いください。

また、本書は、ご自由にプリントしてお読みください。

著者：K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

## 目次

無料会員制サイトを構築する理由	5
始める前に	9
無料会員制サイト構築 …ステップバイステップ…	13
無料会員制サイトで利益を上げる	17

著者：K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

---

# 無料会員制サイトで コネクション構築

「無料会員制サイトで、オンライン  
コネクションをラクラク構築！」

---

## 無料会員制サイトを構築する理由

えっ！無料会員制サイトに、何かお気にいらぬ点でも？



インターネットマーケター、E-mail マーケター、およびインターネット起業家といった、あらゆる種類の人々が、無料会員制サイトを開いて顧客をつかみ、利益を得ています。

一流のオンラインマーケターなら、有料会員制サイトを持っていても、人気の無料会員制サイトに飛びつくでしょう。

儲かることが、はっきりとわかっているからです。

有料会員制サイトの会員数は、たいてい**限定数**になっています。

著者：K. Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

つまり、限られた人数にしか相手にしないということです。

このように人数制限した場合、どんな製品やサービスを販売しても、積極的に売り込んでいるようにはどうも思えませんよね？

もちろん、有料会員制サイトの会員数を限定するのには、はっきりとした理由があります。

また、有料会員制サイトと併せて無料会員制サイトを運営し、無料サイトの会員数の制限はしていません。

有料会員制サイトのオーナーに聞くと、たいてい、有効期限は3ヶ月から半年にすると言います。

3ヶ月から半年というのは、インターネットマーケティングのスタンスとしては、長い期間ではありません。

もっと長ければ、有料会員制サイト会員が中途退会した場合、サイトオーナーの埋め合わせが高くつきますから、そのくらいの期間が妥当でしょう。

一方、無料会員制サイト会員の代わりは、経費もかからずかんたんに見つかります。

しかも、サイト会員へのマーケティングには、無制限の可能性もあります。

売り込みたいだけ売り込むことができます。

無料会員制サイトは運営しやすく、ほとんど費用もかかりません。

あらゆる製品やサービスを販売できる客を、無制限に増やすことができます。

試してみましよう。

インターネット marketer はみな、オプトインメールリストを作って、会員に迷惑メールを送ります。

著者：K. Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

しかし今、この件に関しては、**CAN-SPAM Act**（米スパム対策法）が成立、施行されています。

この法律に関しては、なすすべなしです。

受信者の同意なしに迷惑メールを送ると、非常に重い罰金を課せられます。

あなたのインターネットビジネスも、それで一巻の終わりです。

では、どうすればよいでしょう？

メーリングリストを有料会員制サイト会員だけに限るなんて、実にもったいない話ですよ。

無料会員制サイトを作れば、名前や **E-mail** アドレスが無制限に手に入るのに。

メール受信の同意がもらえれば、法的にはなんら問題はないのです。

無料会員制サイトを作るべき理由は、ほかにもありますよ。

無料会員制サイトは、作りやすく、運営もラクラクできます。

もちろん、新鮮でタイムリーなコンテンツを置く必要がありますが、ペイパークリックキャンペーンよりずっとかんたんにできるのです。

関連のメールマガジンに有料広告を出し、購読者にオプトインリストの会員になってもらい、製品やサービス広告メールを送る許可をもらうなんて作業よりも、ずっと手っ取り早いでしょう。

マーケティングの成功は、インターネットでの知名度にかかっていることは、周知の事実です。

マーケティング構想での最初の難関は、インターネットでの知名度を上げることです。

著者：K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>



インターネットマーケターはみな、熟知しています。

アーティクルやE-BOOKを書いて市場に出し、他人のブログやフォーラムに投稿したり、ペイパークリックキャンペーンを展開し、同時に、相互リンクをしたり、メールマガジンやニュースレターに有料広告を出すことが重要な仕事だとね。

無料会員制サイトを利用して、自分自身の売り込みもできます。

**結果として、膨大なリスト構築に結びつくだけではありません。**

あなたの無料会員制サイトや膨大な顧客リストに送るニュースレターに、**有料広告を出したがる人が、ほかにも大勢出てきます。**

「形勢逆転」とは、まさにこのことです。

自分たちが書いたアーティクルやE-BOOKを、あなたのサイトでダウンロードできるようにして欲しい。

マーケターたちがこぞって、そう頼みに来ますよ。

みんな、インターネットでの知名度を上げたくてうずうずしていますからね。

ほかにも、インターネットマーケティングを展開する上で、必要なことがあります。

それは、コネクションです。

小さな消費者グループとのコネクションでもいいのです。

いったんコネクションを作ってしまうと、他のインターネットマーケターに大きなコネクションを持ったも同然です。

このような消費者予備軍が増えれば、新たなマーケターとコネクションをもつことで、相手の顧客数に比例して、コネクションはさらに拡大していきます。

著者：K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

インターネットマーケターは、無料会員制サイトを使って、自分のニッチ市場の見込み客を無制限に獲得していきます。

常に新鮮な旬のコンテンツを置くようにすれば、無料会員制サイト会員の製品購入に差が出ます。

いつ、どの時点で、どういう経路で売れるのか。

結果がまったく変わってきます。これがいわゆる「発信力」というものです。

有料会員制サイトの会員数は、たいてい限定数になっています。

限定数を決めない場合、会員数は、年会費を払う意思のある人数ということになります。



The image shows a screenshot of a web browser displaying the 'Edit Profile' page for ResellRightsMastery.com. The page features a header with the site's logo and a banner image of a group of people. Below the header, the 'Edit Profile' section contains a form with the following fields:

First & Last Name	Edmund Loh
Email Address	edmund@reselightsmast
Change Password <small>Leave blank to keep unchanged</small>	
Confirm Password <small>Leave blank to keep unchanged</small>	
Street	B, Jalan Putih 2
City	Taman Pelangi
State	XX
ZIP	00400

著者：K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

ニッチ市場では、一般に、限定数というやり方が使われています。

また、無料会員制サイトでは、オーナー間の交流だけでなく、他会員との交流もできます。

売る気満々のインターネットマーケターがリスト会員に提供する製品やサービスにそれほど興味がない人でも、気軽に利用できるサイトです。

会費は無料で、内容は充実しています。

有料会員制サイトに入会したくても会費が払えない人や、会費を払いたくない人でも、無料会員制サイトには入会できます。

そこで、有料会員制サイトを持つインターネットマーケターの多くは、無料会員制サイトも持っています。

無料会員制サイトの会員は、将来的には有料会員制サイトに入会して、顧客になってくれる可能性があります。

ですから、無料会員制サイトを作れば、みんなにうれしい状況が作れるわけです。

要は、どのようなニッチ市場であれ、無料会員制サイトを作るべきだということです。

**膨大なオプトインメールリストリストを手に入れようと思えば  
これほどかんたんで、割のいい方法はありません。**

著者：K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

## 始める前に

無料会員制サイトは、とてもかんたんに作れます。

無料会員制サイト作りは、メリットが非常に多い割にはトラブルが少なく、費用もそれほどかかりません。

やってみる価値はじゅうぶんにあります。

無料会員制サイトを作るに当たり、いくつかツールが必要になります。

まず必要なものは、ウェブホスティングサービスです。

次の2つのウェブホスティングサービスがおすすめです。

リーズナブルな料金で、いろいろな機能が使えます。

2つのウェブサイトに行ってみて、どちらにするか決めるとよいでしょう。

### ウェブホスティング

#### Cheap Web Hosting

<http://www.cheapwebhosting-1.com/>

ほかにも、限定リソースを提供してくれるホスティングプロバイダーはあります。

月 800 円程度のものから、月 20,000 円程度まで、料金は様々です。

このサイトでは、ホスティングプランは 1 種類に限られるものの、長期的に見ればお得です。

利用者のニーズに応じてくれることはまちがいありません。

著者 : K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

月 1,000 円ほどの料金で、スペースやトラフィックが使い放題、ドメインやサブドメインも無制限に使えます。

サポートも悪くありません。

## Net Host

<http://www.nethost.ws/>

このサイトを訪問したら、真ん中にある「**14.95** ドル（日本円で約 **1,500** 円）でさらに情報をゲット」と書いてあるボタンをクリックします。

わずか **1,500** 円で、**500MB** のディスクスペースと、サイトビルダーを提供してくれます。

月額を増やすと、さらに大容量スペースが利用できます。

まず、基本の料金設定から始めて、必要に応じてディスクスペースを増やすとよいでしょう。

**Site Studio** というソフトが、全プランで使えますが、一部有料部分がありますからご注意ください。

## ドメイン名

次に、ドメイン名を取得する必要があります。

ドメイン名は、ほかに使われていない、独自のものを使うようにしましょう。

ウェブサイトに行く際には、ドメイン名を入力します。

つまり、ドメイン名を間違えると、そのウェブサイトには行けません。

たいへん重要なものです。

著者：K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

まず、ドメイン名をいろいろと考えてみましょう。

ほかの人が使っていないドメイン名を選ぶには、自分の名前を使うのが一番かんたんです。

とはいえ、そんな安易な決め方はおいやでしょうね。

では、ここで少し工夫を凝らしてみましょう。

もちろん、次の2サイト以外にも、ドメイン名を取得できるサイトはあります。

### Datorsam Domains

<http://www.datorsamdomains.com/>

このサイトでは、900円程度で、ドメイン名の登録ができます。

ドメイン名の追加や、その他の製品利用も可能です。

ただし、少なくとも2年以上、このドメイン名を利用してください。

追加料金を払う必要はありません。

本書執筆中の今現在、.infoドメインの取得に際し、初年度料金はわずか200円程度です。

### GoDaddy

<http://www.godaddy.com/gdshop/default.asp>

このサイトでは、年1,000円程度で、ドメイン名が取得できます。

著者：K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

ほかにも、いろいろと追加機能がありますが、2年以上の登録が必要です。

検索エンジンは、1年限定のドメインを嫌うからです。

1年では、スパム業者と間違えられてしまいます。

スパム業者は、同じサイトアドレスを長く使うような真似はしませんからね。

## 会員制サイト構築ソフト

会員制サイトを作るには、構築ソフトが必要です。

次の3サイトで入手しましょう。

1.<http://www.amember.com/>.

パッケージソフトウェアが、約15,000円です。

### 2.Launch Formula Marketing

(<http://www.launchformulamarketing.com/>.)

このサイトは、あらかじめE-mailアドレスを登録せずに、無料で利用できます。

### 3.Butterfly Marketing (<http://www.butterflymarketing.com>)

このサイトのソフトウェアは、160,000円に送料と手数料がかかります。

## テーマとコンテンツ

著者：K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>



ほかのウェブサイト同様、無料会員制サイトにも、テーマとコンテンツが必要です。

インターネットマーケターの間では、「Content is King（コンテンツが命）」と言われていますが、まさに真理です。

無料会員制サイトに繰り返し来訪してもらうには、サイトテーマの関連コンテンツを常時更新しておく必要があります。

素晴らしいコンテンツを手に入れる方法は、たくさんあります。

アーティクルバンクで、無料アーティクルをダウンロードして再版する方法もあります。

PLR（プライベートラベルライト）付きのマテリアルを提供してくれるサイトもあります。

そこでは、素晴らしいウェブサイトコンテンツが手に入りますよ。

ゴーストライターを雇って、新鮮なコンテンツを書いてもらうことも可能です。

ゴーストライターが見つかるサイト

<http://www.writingandtranscriptionservices.com>

著者：K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>



## ブログやフォーラム

前述のホスティングサービスのほとんどで、**Fantastico** という名のユーティリティが使われています。

**Fantastico** を使えば、会員制サイトにブログやフォーラムを立ち上げることができます。

さらに、カスタマーサポート、コンテンツ管理システム、投票など、多くの機能が利用できます。

ホスティングサービスにこのような機能があるか、調べてみてください。

## Help Desk

必要に応じ、**Help Desk** をインストールします。

無料会員制サイトには、必ずしも必要なものではありませんが、参考までにお話しします。

**Help Desk** (<http://www.perldesk.com/>) で入手できます。

**Help Desk** は、10,000 円程度からあります。

今は必要なくても、将来的にとっても役に立つソフトです。

これを使えば、顧客情報をデータベース化して、整理することができます。

複合ビジネスをしておられるかたには、特にオススメです。

頭の痛くなるような整理作業から開放してくれますよ。

この件については、以上です。

著者 : K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

ホスティングサービス、ドメイン名、会員制サイト構築ソフトウェア、テーマ、ウェブサイトコンテンツ、ブログ、フォーラムと説明し **Helpdesk** のことまでお話ししました。

これで、無料会員制サイトを作る準備はじゅうぶん整います。

## 無料会員制サイト構築 …ステップバイステップ…

インターネット marketer は、無料会員制サイトをさまざまな用途で使います。

比較的かんたんで安上がりにでき、しかも役に立つとあつては、作らない手はありません。

「無料」の威力を甘く見ないでください！

みんな、「無料」が大好きなのです。

金に余裕のない人が「無料」好きなのは当然ですが、金がありあまっている人だって、「無料」に目がありません。

まあ、「無料」好きだからこそ、収入が多いとも言えるんでしょうけどね。

ネットサーファーが求めているものは、みな同じです。

「情報」です。

厳密には、みなが全く同じ情報を求めているわけではありませんが、なにかしら、情報を求めているのは確かです。

興味あるトピックがなんであれ、無料の情報が第一です。

だから、無料会員制サイトにやってくるのです。

成功する無料会員制サイトの作り方は、おもに次のふたつです。

まず、ひとつ目は、インターネット上にウェブサイトを作ることです。

第二に、無料会員制サイトの会員を集めることです。

著者：K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

ここで、そのための方法を説明しましょう。

## 無料会員制サイトを構築

無料会員制サイト構築方法は、ほかのウェブサイトを作る場合と同じですが、**2**、**3** 補足したいと思います。

### 1. 無料会員制サイトのトピックを選びましょう。

製品やサービスの販売ターゲットが興味を持つようなトピックを選ばなければなりません。

よく、トピックの内容は絞るべきとのアドバイスを受けますよね。

ですが、無料会員制サイトを構築する場合、多少幅広いトピックを選んだほうが無難でしょう。

### 2. ドメイン名は、無料会員制サイトのテーマに沿ったものにしましょう。

ドメイン名は、20 文字以下が望ましいでしょう。

Datorsam Domains (<http://www.datorsamdomains.com/>)

Godaddy (<http://www.godaddy.com/>).

上記サイトで、利用可能なドメイン名を選び、取得します。

その際、必ず**2**年契約しましょう。

### 3. ウェブホスティングサービスを利用すれば、ドメイン名がもらえますが、サーバー上にドメイン名をたくさん持てるホストを利用する必要があります。

Cheap Web Hosting (<http://www.cheapwebhosting-1.com>)

著者：K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

NetHost (<http://www.nethost.ws/>)

このウェブホスティングサービスがオススメです。

4. 無料会員制サイト用のスクリプトが必要です。

次の3サイトで、スクリプトを購入してください。

Amember <http://www.amember.com/>,

LaunchFormulaMarketing <http://www.launchformulamarketing.com/>

Butterflymarketing <http://www.butterflymarketing.com/>.

5. 「Refer a Friend」ボタン（友達紹介キャンペーンボタン）も設置するとよいでしょう。

このプログラムの入手先は、次の2サイトです。

<http://www.sendtofriends.com/>,

[http://www.kcscripts.com/scripts/refer\\_a\\_friend/features.htm](http://www.kcscripts.com/scripts/refer_a_friend/features.htm).

6. 無料会員制サイトには、helpdeskを設置してもいいでしょう。

設置される場合、プログラム入手先は、<http://www.perldesk.com/>です。

7. 無料会員制サイトには、コンテンツが必要です。

ほかのサイトと同じです。

無料会員制サイトに必要なものは、コンテンツです。

何があなくても、コンテンツに尽きます。

著者：K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

ウェブサイトのコンテンツ入手方法はたくさんあります。

アーティクルバンクでアーティクルをダウンロードして再版するか、PLR（プライベートラベルライト）ウェブサイトに登録し、さらによりアーティクルを入手することもできます。

どちらにせよ、入手したアーティクルは必ずリライトして、コンテンツの複製問題を避けてください。

可能なら、ご自身でアーティクルを書かれてもいいですし、ゴーストライターを雇ってもかまいません。

ゴーストライティングサービスは、次のサイトで見つかります。

<http://www/writingandtranscriptionservices.com>

無料会員制サイト構築には、前述の情報やツールが必要です。

有料会員制サイトの場合も、もちろん同様です。

これでもう、あなたのウェブサイトができましたよね？

ただし、ウェブサイト上にブログやフォーラムを置けるウェブホスティングサービスを選びましょう。

ブログやフォーラムは、必ず必要になってきます。

さらに、投票やコンテンツ管理システムなども必要です。

## 無料会員制サイトの宣伝

無料会員制サイトの宣伝方法は、ウェブサイトの場合と同じです。

著者：K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

ウェブサイトを作ったのはあなたですから、あなたが宣伝広告しない限り、誰も訪問してはくれません。

無料サイトを宣伝しつつ、サイトの信頼性を構築しましょう。

我々は、他者の存在なくしては生きられません。

無料会員制サイトが信頼性を産み、信頼性がまた無料会員制サイトを大きくしてくれます。

インターネット上でウェブサイトを宣伝するうまい方法がいくつかあります。

ここに挙げる方法のうち、最初の**3**つは無料でできますからお試してください。

**1. 300～400 語の短いアートを書き、アートのバンクに登録して誰もが利用できるようにします。**

リソースボックスには、無料会員制サイトのリンクを入れましょう。

E-BOOK についても、同様です。

10～15 ページ程度の短い E-BOOK をご自分で書かれるか、人に依頼してください。

E-BOOK リポジトリにその E-BOOK を載せ、誰もが使えるようにします。

ここで忘れてはならないことは、E-BOOK の全ページに、無料ウェブサイトのリンクを入れることです。

**2. 関連ウェブサイト上のブログやフォーラムに加入し、投稿しましょう。**

ただし、いきなり、無料会員制サイトの宣伝を始めてはいけません。

そんなことをすれば、ブログやフォーラムから締め出されるだけです。

著者：K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

書名欄に、無料会員制サイトのリンクを入れるだけにとどめましょう。

また、気のきいた役に立つ情報を投稿しましょう。

**3. 相互リンク先を見つけましょう。**

製品を販売しているわけではないので、相互リンク先はかんたんに見つかるでしょう。

**4. 関連メールマガジンに、無料会員制サイトの有料広告を入れてもらいます。**

これは、たいへん、コスト効率のよい方法です。

メールマガジンの広告料は、だいたい **2,000** 円より下です。

それだけの料金で、無料会員制サイトに来てくれそうな人に、直接広告が届くわけです。

将来的に、販売予定の製品やサービスを買ってもらえる可能性が高いでしょう。



## 無料会員制サイトで利益を上げる

今仮に、無料会員制サイトを立ち上げ、宣伝もじゅうぶんにできたとします。

もう、素晴らしいオプトインメールリストが完成したのです。

いよいよ、これまでの苦勞を儲けに結びつけるときです。

しかし、このリストは、あるトピックや、トピック関連の製品サービスに興味を持つ人々の名前や E-mail アドレスが書かれたリストでなければ意味がありません。

いいですか？

無料会員制サイトを宣伝するというより、そのトピック関連の製品やサービスを宣伝したいんですよね？

無料会員制サイトに、ブログやフォーラムを作れば、会員が買いそうな製品、サービス、および情報がかんたんにわかります。

ブログやフォーラムでは、自分が関心を持っていることを投稿するのですからね。

会員たちは、よく買っている製品やサービスだけでなく、求めている情報の種類まで教えてくれるのです。

インターネット上でも、実店舗でも、販売されているものは、基本的には 3 つ。

製品、サービス、そして情報です。

無料会員制サイトで作った膨大なオプトインリストは、ほかの何物にも変えがたい財産です。

このリストを使って、今まで閉ざされていた大成功への扉を開きましょう。

著者：K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

まず、ジョイントベンチャーから始めましょう。

素晴らしいリストを持っているあなたは、ジョイントベンチャーパートナーとして大歓迎されるはずですよ。

## ジョイントベンチャー

インターネットマーケターにとって、最も魅力的なジョイントベンチャーパートナーは、製品、サービス、および情報を買ってくれそうな人々のリストをたくさん持っている人です。

製品、サービス、および情報。

どれを販売する場合にも、ジョイントベンチャーが可能です。

ほかのマーケターとジョイントベンチャー契約を結べば、リスト会員に製品を販売するだけの状況を一新できます。

リスト会員を飛躍的に増やすことができるのです。

もちろん、ジョイントベンチャーで提供できる製品やサービスをお持ちのほうが、収益の上がるチャンスが大きいです。

しかし、自社製品を持っていなくてもだいじょうぶです。

顧客になってくれそうな人でいっぱいを持った、魅力的なジョイントベンチャーパートナーであるあなたなのです。

他人の製品やサービスを販売するチャンスがどんどん巡ってきます。

## 自社製品とサービスの販売

無料会員制サイトを作ったら、自社製品やサービスに関心を持つ膨大なリスト会員が手に入るでしょう。

著者：K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

リスト会員に自社製品を販売すれば、利益は **100%**あなたのものです。

もう、製品やサービスについてはじゅうぶん考えられたところでしょう。

もちろん、自力で作らなくても抜け道はあります。

例：ゴーストライターに **E-BOOK** 執筆を依頼してはいかがですか？

報酬を支払ってしまえば、もう、それはあなたの **E-BOOK** です。

**E-BOOK** の著者として、著作権を主張できます。

あなたの **E-BOOK** です。

1 ページあたり **1,000** 円程度で、**E-BOOK** の執筆依頼ができます。

一番よくある価格帯は、**2** ページにつき **100** 円です。

つまり、**100** ページの **E-BOOK** なら **100,000** 円かかりますから、**5,000** 円程度で販売するとよいでしょう。

なんと言っても、あなたは膨大なリストをお持ちですからね。

**20** 部も売れば、元が取れます。

それ以上売れば、儲けはすべてあなたのものです。

**100,000** 円の投資以上の儲けがありますよ。

インターネット上のサービスを利用して、音声や映像を使った製品も作ってみましょう。

最初は投資が必要ですが、それはほかの製品でも同じことです。

著者：K.Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

## 他社製品とサービスの販売

無料会員制サイトのトピック関連の製品やサービス、あるいは、サイト会員が興味を持ちそうな製品やサービスについては、次のサイトで入手できます。

Clickbank (<http://www.clickbank.com>)

Commission Junction (<http://www.cj.com>).

ご存知ない方のために申し上げますと、これがいわゆる、「アフィリエイトマーケティング」です。

前述のサイトを訪問し、アフィリエイト marketer として登録し、リスト会員の気に入りそうな製品やサービスを見つけましょう。

ウェブサイトやニュースレターを通じて製品を販売すれば、一定の利益が得られるはずです。

これでもう、アフィリエイト marketer として、無料会員制サイト上のブログやフォーラム上で、製品やサービスの販売を始めることができます。

定期的に会員に配信するニュースレター、メールマガジン、および販促メールによる宣伝もまた然りです。

## テレビセミナーやオンラインセミナーによるマーケティング

ここで、リスト会員が、ある特定の話題に興味を持っていることを思い出してください。

どんなトピックにも、専門家はいます。

あるトピックに興味を持つ人は、専門家が誰かをちゃんと知っています。

著者 : K. Imahayash

<http://keima-infobiz.com/>

<http://blog.keima-infobiz.com/>

関心あるトピックに精通した有名な専門家の話が聞けるなら、喜んで金を払うでしょう。

テレビセミナーやオンラインセミナーの開催は、難しいことはありません。

ふたつとも、低コストで開くことができます。

もちろん、労力は必要ですけどね。

テレビセミナーは、オンラインセミナーほど費用がかかりませんし、かんたんにできます。

テレビセミナー開催に必要なものは、おもしろいテーマ、有名な話し手、そしてブリッジラインです。

これを録音して、文字起こし、製品として販売してもよいでしょう。

オンラインセミナーにも、ブリッジラインが必要です。

そのほかにも、**power point**のようなデモンストレーション用ソフトや、参加者がデモンストレーションにアクセスできるルートが必要です。

ですから、多少費用がかさみますが、参加費に上乗せすればいいのです。